

第32回はばたきバドミントン大会 開催要項

目的	バドミントン初心者の日頃の練習の成果を発揮する場を提供し、選手相互の交流と親睦を図る。 大会に参加、協力していただく一般競技団体、健常者の方に障害者スポーツへの理解を深めていただき、障害者のより一層の社会参加推進の一助となることを目的とする。
主催	東京都障害者総合スポーツセンター
協力	北区バドミントン協会、東京都障害者スポーツ指導者協議会
運営方法	新型コロナウイルス感染予防の一環として、1クラスごとに完全入れ替え制とする。 応援については、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として禁止とする。 また、密を避けるために「開会式」、「表彰式」、「閉会式」は行わない。 競技の終了後は速やかに退館すること。
日時	令和4年1月22日(土) 午前の部 午後の部 入館前受付8:40~9:00 入館前受付12:00~12:20 選手受付 9:00~9:10 選手受付 12:20~12:30 競技開始 9:20~12:00(予定) 競技開始 12:40~16:00(予定) ※午前午後によって受付時間が異なるので間違えの無いようにすること。 なお、午前午後の参加時間の決定については、申し込み締め切り後に決定者に連絡をする。
会場	東京都障害者総合スポーツセンター体育館
参加資格	①身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、愛の手帳を所持する小学生以上で健康上競技可能な者でルール(試合の進め方)を理解している者とする。 ②ペアのうち1名は都内在住・在勤・在学の方でいずれか1つを満たす者とする。
競技規則	(公財)日本バドミントン協会競技規則2020-2021及び本大会競技申し合わせ事項を適用する。
競技種目	ダブルス(立位及び車いす):バドミントン初心者、初級者向け 申込みは必ずペア(2人組)で申し込むこと。ペアの斡旋はしない。車いす同士のペアは不可とする。 各自必ずペアを確定し、参加資格を満たしている状態で申し込むこと。
参加対象	試合経験の少ない初心者、初級者を主な対象とする。(バドミントンをはじめてまもない人、試合経験の少ない人)
定員	午前の部、午後の部、各12組までとする。 定員を超えた場合は以下の条件のもとに抽選を行う。なお、午前か午後かについては申し込み後に抽選で決定する。 (1)はばたきバドミントン大会に初参加の者とする。 (2)ペア2名ともに東京都内在住・在勤・在学の者でいずれか1つを満たしている。
競技方法	はばたきクラス(ダブルス)、11点先取、2ゲーム制とする。ただし、1対1の場合は得失点差により勝敗を決定する。決勝戦のみ3ゲームマッチの2ゲーム先取とする。車いすルールは適用しない。 初戦敗退のチームは交流ゲームを実施する。 車いす(競技用)で参加する場合は、原則、車いすは持参すること。持参できない場合は応相談とする。 ※選手受付後、ルールの確認等を簡易的に行う。
表彰	午前の部、午後の部に分けて1位から3位までに、はばたきメダルを授与する。 表彰式は行わない。メダルの授与は、メダル贈呈所にて受け取ること。
参加料	無料
申込方法	参加申込書に必要事項を記入し、下記へ郵送・FAX(送信後センターに着信を確認すること)、持参での申込み、またはホームページより申込書をダウンロードし、大会専用メールに添付して申し込むこと。大会専用メールで申込みをした方には確認完了の連絡をする。申し込み締め切り後に、申込み結果を封書にて通知する。
申込期間	令和3年12月11日(土)~12月27日(月)※当日必着
感染症対策 及び 体調管理	(1) 大会には、自己または保護者の責任において健康と安全に問題のないことを確認の上、参加申込みを行うこと。 (2) 当日の入館時において、体調確認(検温等)を行い、入館前体調管理表の記入を行い提出すること。 また、参加決定通知に同封する、セルフチェックシートを記載の上、大会当日の入館前検査の際に提出すること。 なお、セルフチェックシートの提出がない場合は大会に参加できないため、十分に留意すること。 (3) 大会中、体調不良を感じた時には速やかにスタッフまで申し出ること。発熱等症状を確認するので、場合により参加を遠慮頂く。各自、了承のこと。 (4) 大会参加の2週間前までの間に、次に該当する場合は参加を見合わせること。 ・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等に渡航または当該者と濃厚接触がある場合。 ・新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触及び濃厚接触が疑われる場合。
申し合わせ事項	(1) 1月8日(土)9時30分~11時30分に選手対象の教室「めざせ!バドミントン大会」(ゲームの流れ・ルール等の確認)を実施するので参加すること。参加希望者は申込み用紙内に併せて記入すること。 (2) 当日の待機場所は体育館のほか、2F集会室、および2Fロビーとするが、三密を避けて感染症対策を各自とること。 (3) 競技の観覧は出来ません。来館にあたっては、申込時に申請をした介助者と付き添いのみとすること。

- (4) なお、介助者の変更が生じたときは速やかに連絡すること。
大会出場にあたり、事前に【公式】東京都障害者総合スポーツセンター東京都多摩障害者スポーツセンターチャンネルに掲載される「バドミントン大会動画」を視聴し、「開催要項」「競技申合せ事項」を理解した上で申込みを行うこと。
<https://tsad-portal.com/movie-center/>
- (5) 競技終了後は速やかに退場し、消毒等の感染症対策を各自でとること。
- (6) はばたきクラスの上位3組にははばたきメダルを授与する。表彰式は行わずメダル贈呈所にて受け取ること。
- (7) 同行者である介助者または付き添い者の説明は以下の通り
【介助者】
 - ・競技に必要な介助を許可する。コート内ベンチで待機とするが応援はしてはならない。
【付き添い者】
 - ・付き添いは送り迎えのみとし、待機場所にて待機をする。競技の観覧は体育館スペースが狭いため出来ない。

申 込 先 〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2 東京都障害者総合スポーツセンター
問 合 先 TEL 03-3907-5631 FAX 03-3907-5613
http://tsad-portal.com/mscd Email: 3habataki-taikai6@tsad.or.jp
第32回はばたきバドミントン大会 担当 寺崎・橋本・長野・門脇